

巻頭言

国際教育研究センター紀要創刊にあたって

学長 山本裕之

2014年4月、国際教育研究センターを新設し、「世界をテキストに学ぶ」教育・研究環境が整いました。本学は早くから国際交流プログラムの充実に力を入れてまいりましたが、これからはこのセンターを拠点に、国際的な視点から教育や文化の諸分野における研究及び交流を推進してまいりたいと考えています。

具体的には、教育・文化に係るプログラムの開発や普及等を行い、本学及び我が国の教育・文化の進展、さらには地域の発展に寄与することを目的としています。

この目的を達成するために、教育、福祉、心理、文化、スポーツの各分野で国際的な視点からさまざまな研究を行うとともに、その成果を本学の教育課程の改善及び開発に活用していく所存です。

この国際教育研究センター新設に伴い、これまでの教育センター紀要を新しく国際教育研究センター紀要と改め、国際的視野をもつ研究発表の場といたしました。紀要の刊行を重ねることで、本学の教育研究活動がさらに充実発展していくものと期待します。

末筆となりましたが、この度、国際教育研究センターの客員研究員にご就任いただき、また本創刊号に論文を寄稿下さいましたトロント大学附属 JICS 校長：エリザベス・モーレイ先生、ならびにシュタイナーセンター・トロント共同代表：ウォーレン・コーエン先生に、この場をお借りしまして心より感謝申し上げますとともに、厚く御礼申し上げます。